

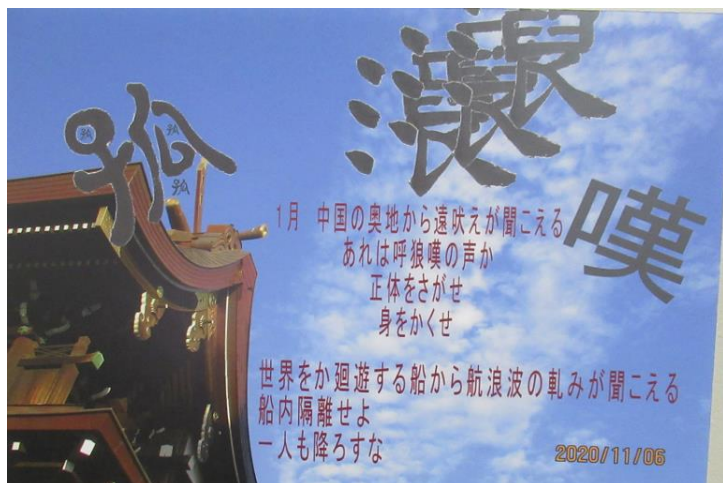
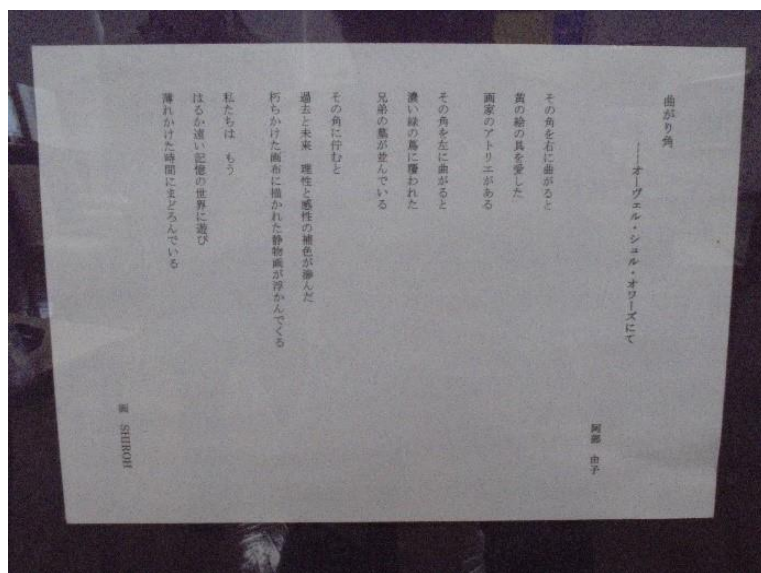
ポエム&アートコレクション作品抄

2021・1・14～19

写り込みがありますが雰囲気だけ。



阿部由子さん

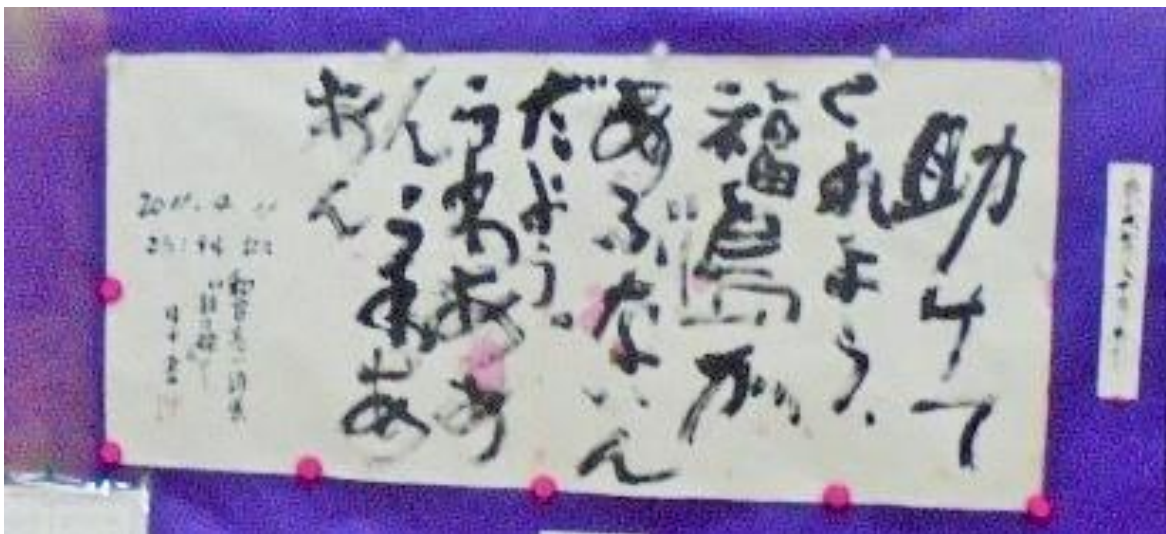


永井ますみさん

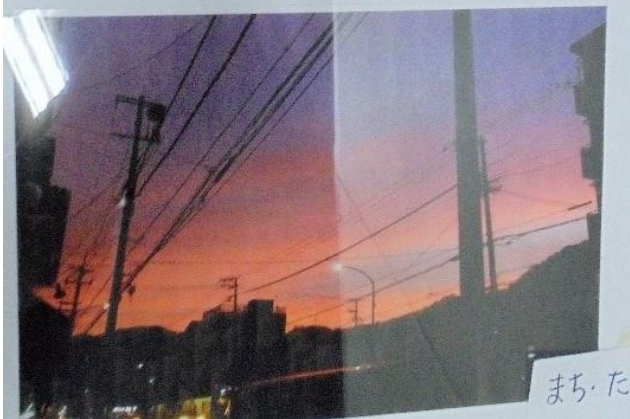


遠近法のように
 こうして風景を眺めていると
 世界と和解しているような気持ちになつてくる
 近づき過ぎてても 遠く離れ過ぎてても見えない
 きちんと見えるためには ほどよい遠近が必要だ
 こうして風景を眺めていると 建物や樹々が
 足元から退いていったように 少しずつ小さくまで
 すべての事物が遙か愛おしいもののように
 一枚の風景画となつて 窓枠に収まっている
 見るものと 見られるものとの
 美しい遠近を醸しているかのように
 こうして見ている私も
 遠近法に収まっているのだろうか
 遠く遙かなものから 眺め見られているように
 ああ なんと私を小さくさせるのか

吉田定一さん



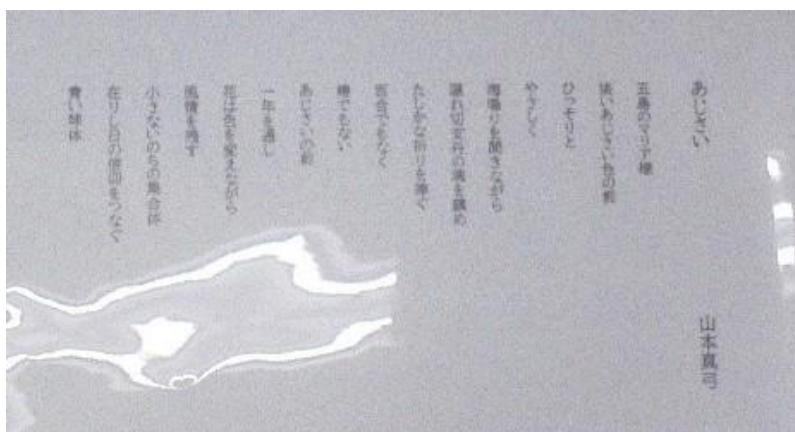
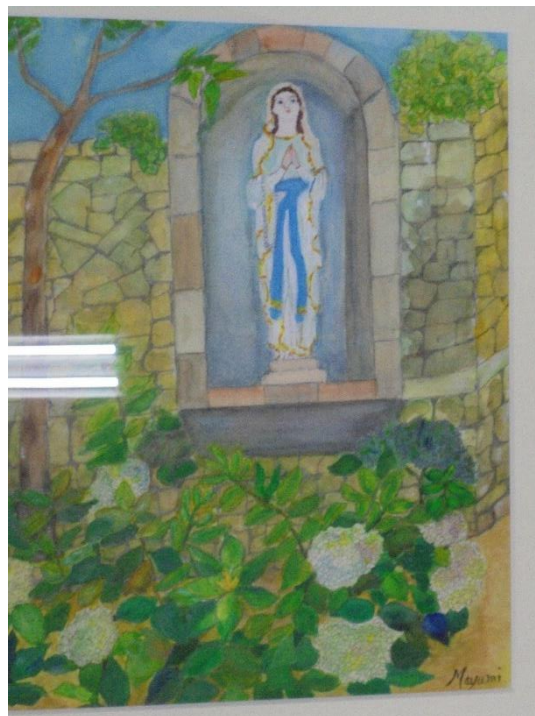
玉井洋子さん (和合亮一詩)



上 高谷和幸さん
左 玉川侑香さん



山本真弓さん (右上も)





寺田操さん (右は全景)



松下玲子さん (上)
大橋愛由等さん (右)